

#### 伊勢ノ海部屋界わ i (下)

### 両国橋でウインク

3月23日までとなった。 され、半年間の延長、来年 の時期があったことが考慮 だったが、コロナ禍で休館 本来今月29日で終了のはず 画展として行われている。 界」展が開館10周年特別企 で「『橋ものがたり』の世 藤沢周平記念館(鶴岡市)

場してくる。 々の出会いや別れ、人情が 背景などを紹介した展覧会 描かれた物語に両国橋が登 んが、江戸時代の市井の人 10編の連作短編集の舞台

両国橋そのものである。 前半、茶目っ気たっぷりに ワインク、屈託のない姿の 写真が出てきたが、背景が そして柏戸が昭和3年代

後だが、コートを着ている 人銀杏姿だけに関取昇進

> 33年初場所(東十両21)か のいずれかだ。いずれにし 翌34年初場所(東前頭16) から季節は冬。そうすると

電車なりで場所入りした。 き、伊勢ノ海部屋から国技 の時代は自らの相撲まわし いが、タクシーでの場所入 館までは約25と距離は短 歳でも、年下の付け人がつ りも「一人前」として許さ を風呂敷に包み、歩くなり れることになった。 それが関取になればまだ19 国技館が見えた。幕下以下 に折れて、しばらくすると り切り、浅草橋駅手前を右 必ず渡る橋だった。橋を渡 衆の時から場所に通うため、

楽しかったに違いない。 晴れの舞台。何をやっても 若くして自らがつかんだ

## 藤沢周平とは同窓

中途退学した。 角界入門のため1年生秋で 部)に進んだ藤沢に対して、 師範学校(現山形大教育学 制の同窓だ。卒業後、山形 下だが、同じ鶴岡南高定時 柏戸は藤沢周平の11歳年

30歳で現役引退した。 したが、柏戸はその4年前、 賞を「暗殺の年輪」で受賞 藤沢は48年、46歳で直木

橋もの

がたり

まだ顔も細く、若手力士の活発さが表情に出ている

鋭・若手ホープと期待され 始めた頃だ。 ても20歳前後の頃。新進気

### 意気揚々の場所入り

蔵前国技館入りするのだろ 情に表れている。 う。相撲を取ることに充実 し、これから橋を渡って、 途の頃で弾む気持ちが表 髪をすでにきっちり結っ

所、それまでは仮設だった 柏戸が入門した29年秋場

蔵前国技館が新装なった。 両国橋は入門したての若い 師神社の神主の家に生まれ り、2人に直接の交流はな 自らの創作姿勢を含め庄内 ていくタイプじゃない」と キラキラと光るものを追っ が庄内の美点」「庄内人は 平記念館内にある収蔵ビデ ほとんど見当たらない。周 後輩・柏戸に関する記述は だ藤沢はエッセーなどでも たという地縁もあった。た 父(蔵人)も同じ高坂の薬 岡市高坂出身で、柏戸の祖 かったようだが、藤沢は鶴 オで「世渡り下手は、それ 人気質を日本テレビの石川 活躍した年代の違いもあ

向けて語っている場面があ かい。柏戸とはいずれにし る。不器用者への視線は温 牧子アナ(鶴岡市出身)に ても縁が薄いままだった。

# 寡黙東北人は間違い

る。 開、広がっていく箇所があ 黙な東北人〟は間違い」と 常に間違っているんじゃな 来の東北人論というのは非 それを見ていて、どうも在 の正反対の相撲でしょう。 の中で「柏戸の相撲は鈍重 丸谷才一は山崎正和との対 いう論点で2人の会話が展 いか…」と話し始め「『寡 談集「半日の客一夜の友」 一方、同じく鶴岡出身の

ラシ。終了日は上からテー ら攻めに攻めた取り口。そ 橋ものがたりの世界展のチ の異名を取り、突っ張りか 「角界のサラブレッド」

プを貼って告知し直した



もあった。 戸っ子」とのニックネーム のあっさり、さっぱりした 性格から柏戸は「東北の江

その注目、期待に応えるか それぞれだったが、本人は である。 のように自分自身の可能性 に懸けていた。エネルギー にあふれていたハタチの頃 ファンが描く柏戸像も人 (富樫 嘉美)

# 橋で擦れ違う女

57年)後、隅田川の中流 の国を結ぶことから名づけ った。昭和7 (1932) ともとは両国川開きの花火 った隅田川花火大会も、も 年、今の形になった。今年 に初めて架けられた橋とな られた。明暦の大火(16 武蔵の国、下総の国、2つ いつも両国橋で擦れ違う女 作品では指物職人・源作が はコロナ禍のため中止にな 大会として始まった。 藤沢 が男女の機微を描いた。 に思いを寄せる「思い違い」 〇…両国橋は江戸当時の

毎週火曜日付に掲載